国際ボランティア [11期生] (GGG) (モンゴル・チョイバルサン～ノモンハン)

学習院グリーン元気プロジェクト(最終回)

学習院グリーン元気プロジェクトとは?

毎年恒例の国際ボランティア活動です。2008年サハリンからスタートし、小笠原、内モンゴル、ペルー、モンゴル共和国、インドネシア、再びサハリンで活動しました。今度が11回目(最終回の予定)で時々 OBOG会などもしています。ただ漫然と夏を過ごすのではなく、異国の荒野で植林ボランティア活動をしてみませんか? 海外の仲間も増え、きっと充実した夏になるはずです。今年はモンゴルの大草原です。植林、乗馬で100～200kmの旅、東方大学学生との交流、数々の日本の遺跡訪問、近郊見学等をします。

研修内容

チョイバルサン市で東方大学敷地内やすこし遠くの植林地で数日植林実施後、乗馬練習。馬に慣れた翌日、乗馬で出発し、途中バスに乗り換えて国境の有名なノモンハン事件現場を訪問。ここで慰霊・見学を行う。乗馬での移動は数日かかるので、大草原にゲル(テント)を設営し宿泊。乗馬に疲れた人は同行のバスに乗り換える。そのほか東方大学学生とともに牧民生活体験(乳搾り、ミニナーダムなど)・見学を行い、モンゴル文化を学ぶ。

参加費 **18万円**(未定)

日　程	2019年8月17日(日)～30日(金) 14日間
募集人数	20名
募集対象	学習院大学・学習院女子大学の全学生及び両高等科生
協力機関	東方大学
渡航委託業者	近畿日本ツーリスト(予定)

※参加費には航空券・宿泊費・現地での交通費・食費を含みます。

3、4名の職員スタッフが指導しますので、初めての海外渡航の人でも大丈夫です。見たことのないものを見て、体験して、交流を通じて大きく視野が広がるでしょう。NO CHALLENGE NO FUTURE！食事も美味しいですよ。今回の乗馬はすごいですよ。

上田隆穂 (経済学部教授)〈写真右〉左がコーディネータのセルゲレンさん